



科学的知見の創出に資する可視化 (7): 人間を識り活かす総合知をもたらす「視考」



日時 令和3年 12月13日 (月) 13:00 ~ 17:50

会場 オンライン開催 (Zoom+YouTube) 配信拠点: 立命館大学アート・リサーチセンター
(〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1)

申し込み方法 Google フォームからのお申し込み: <https://qr.paps.jp/6EaGt>
YouTubeによる当日配信 (Studio ARC): <https://bit.ly/3nIUR0k>



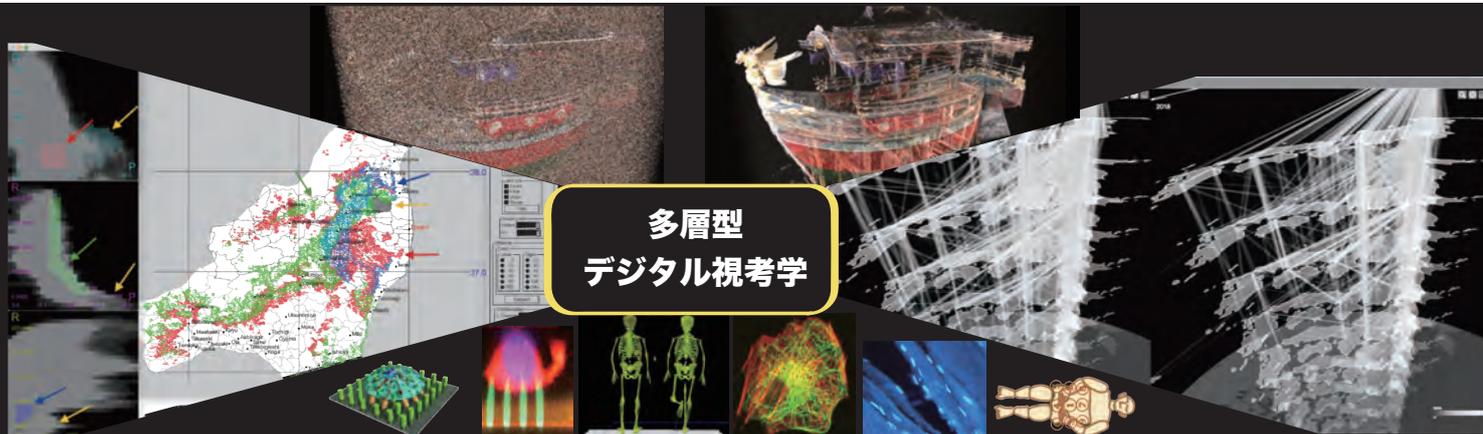
※YouTube のご視聴のみご希望の方は参加登録は不要です

主催 日本学術会議 総合工学委員会 科学的知見の創出に資する可視化分科会

立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省国際共同利用・共同研究拠点

申込みフォーム

共催 「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」
可視化情報学会, 日本シミュレーション学会, 画像電子学会, 芸術科学会, 画像情報教育振興協会 (CG-ARTS),
情報処理学会 コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究会, 人文科学とコンピュータ研究会,
お茶の水女子大学文理融合 AI・データサイエンスセンター



多層型 デジタル視考学

プログラム

- 13:00 **開会挨拶** 小山田 耕二 (総合工学委員長, 日本学術会議会員, 京都大学教授)
~13:10 **来賓挨拶** 松尾 泰樹 (内閣府科学技術・イノベーション推進事務局事務局長)
- 13:10 **趣旨説明** 「多層型デジタル視考学: 人間を識り活かす総合知をもたらす可視化」
~13:20 田中 覚 (日本学術会議連携会員, 立命館大学教授)
- 13:20 **講演 (1)** 「可視化の新パラダイム策定」
~14:05 藤代 一成 (日本学術会議連携会員, 慶應義塾大学教授)
- 14:10 **講演 (2)** 「ICT 時代の文理融合研究を創出する可視化」
~14:55 田中 覚 (日本学術会議連携会員, 立命館大学教授)
- 15:00 **講演 (3)** 「社会に貢献するジャーナリズムとしての可視化」
~15:45 伊藤 貴之 (日本学術会議連携会員, お茶の水女子大学教授)
- 15:50 **講演 (4)** 「細胞・身・心のマルチスコピック可視化新パラダイム」
~16:35 跡見 順子 (日本学術会議特任連携会員, 東京農工大学客員教授・東京大学名誉教授)
- 16:45 **総合討論** 「人間を識り活かす総合知をもたらす可視化を目指して」
~17:45 モデレータ 竹島 由里子 (東京工科大学教授), 清水 美穂 (東京農工大学客員准教授)
パネリスト シンポジウム講演者, 小山田 耕二, 萩原 一郎
- 17:45 **閉会挨拶** 萩原 一郎 (日本学術会議連携会員, 明治大学研究特別教授・東京工業大学名誉教授)

お問い合わせ先

立命館大学情報理工学部 田中覚 ([stanaka\[at\]is.ritsumei.ac.jp](mailto:stanaka[at]is.ritsumei.ac.jp))

※ [at] は @ に置き換えて下さい